

【目標】「やつぎを愛し 自律と貢献の志をもった児童生徒の育成」

八次コミュニティ・スクールだより



《No.14》令和8年4月1日

「八次コミュニティ・スクール」学校運営協議会 会長 佐島 澄夫

「子どもの学び応援団」(小学校)

キャリア教育(職業インタビュー)



令和8年3月5日(木)、本校の6年生を対象に「職業インタビュー」を行いました。当日は「学び応援団」として、自動車整備・販売の榎吉彦さん、元ホームセンター勤務の竹岡義朗さんにお越しいただきました。お二人からは、仕事の内容や働くうえで大切にしていること、気を付けていることなどについてお話しいただきました。子どもたちは、お話を自分の将来の夢と重ねながら聞き、働くことの意味や大切さについて多くのことを学ぶことができました。

地域の皆様のご協力により、貴重な学びの機会となりました。ありがとうございました。



榎吉彦さん



竹岡義朗さん

児童の感想より

竹岡さんのお話の中で、「人のせいにはしない」という言葉が心に響きました。今まではつい、人のせいにするところがあったけど、これからは言葉に責任をもって過ごしていきたいと思いました。



榎さんのされている仕事が、自分自身の夢です。整備士の仕事が良くわかりました。整備士になるのはとても大変なので、中学校に行って勉強を頑張ろうと思います。



榎さんの話を聞いて、仕事をするうえで、コミュニケーションが大切だということがわかりました。僕は話すことが苦手なので、初対面の人でも積極的に話せるよう力をつけていきたいと思いました。



竹岡さんは、いつも笑顔で話しやすいし、やさしいです。これからも竹岡さんの笑顔ややさしさを覚えておきます。本当にありがとうございました。



榎さんの話を聞いて分かったことは、どんな時でも目を見て話すということです。目を見ず接客しているとあまり気持ちが良くないから、友だちと話をするときも目を見て話をしようと思いました。私の将来の夢は、看護師です。看護師もコミュニケーションや患者さんとの接し方が大切なので、今日のお話を大切にして過ごしていきます。



竹岡さんの話を聞いて、接客をするうえでとても大切なのは、笑顔だということがわかりました。さらに服装をきちんとする、お客様の目の前を通らないなどの工夫をされていたこともわかりました。僕も将来に向けて、日ごろから笑顔でいようと思いました。

昔あそび(1年生)



令和8年2月27日(金)、1年生が多くの地域の方と一緒に「昔遊び」を楽しみました。子どもたちは「的あて」「コマまわし」「あやとり」「ダルマおとし」「おはじき」「お手玉」「紙風船」「福笑い」「ゴムでっぼう」に挑戦しました。「コマ回し」や「的あて」など、なかなかうまくいきませんでしたが、地域の方に優しく教えていただき、できるようになった児童もいました。地域の皆様、ありがとうございました。

